

臨床工学技士に関する実態調査
～クロス分析報告～

統計調査委員会

臨床工学技士に関する実態調査 ～クロス分析報告～

統計調査委員会

アンケート調査期間：平成 26 年 3 月 31 日～ 4 月 31 日

送付数：3651

回答数：2178

回収率：59.6%

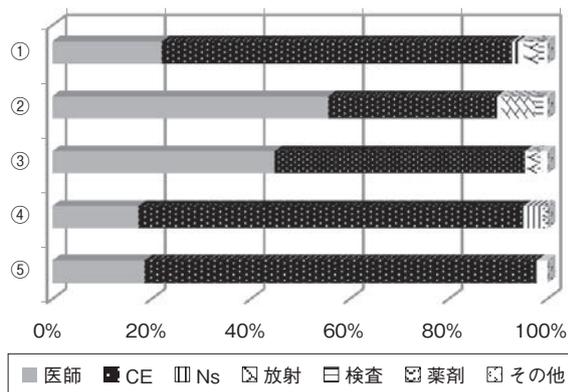
統計調査委員会

《クロス集計・分析結果》

Ⅱ. 医療機器に係る安全管理のための体制の確保について

問 2. 医療機器安全管理責任者の職種は？

◆医療機器安全管理責任者職種と医療機関区分別クロス集計 (有効回答数 2064)

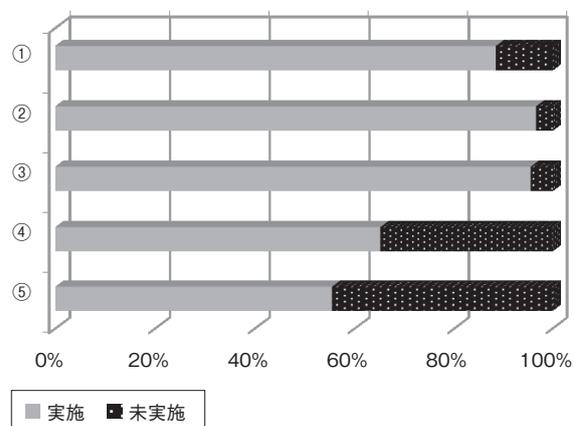


①一般病院 ②特定機能病院 ③地域医療支援病院
④有床診療所 ⑤無床診療所

特定機能病院および地域医療支援病院など中核病院で医療機器安全管理責任者が医師である割合が高く、診療所および一般病院で臨床工学技士が医療機器安全管理責任者として対応している結果となった。

問 5. 従業者に対する医療機器（特定機器以外）の安全使用のための研修を実施していますか？

◆医療機器（特定機器以外）研修実施と医療機関区分別クロス集計 (有効回答数 2072)

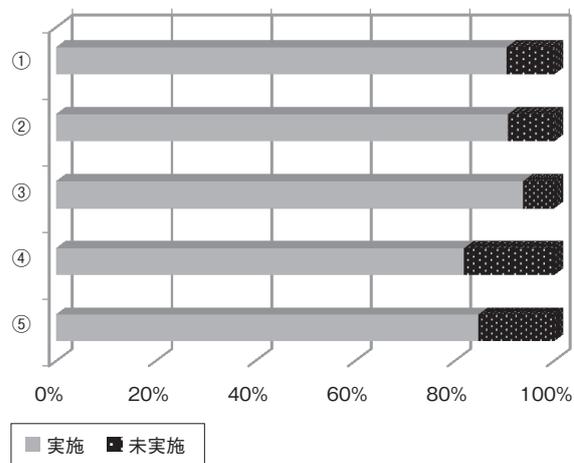


①一般病院 ②特定機能病院 ③地域医療支援病院
④有床診療所 ⑤無床診療所

特定機能病院と地域医療支援病院で実施率が高く、診療所で実施している割合が低下する傾向がみられた。

問 8. 医療機器管理を行う上で手順書は作成していますか？

◆手順書作成と医療機関区分別クロス集計 (有効回答数 2102)

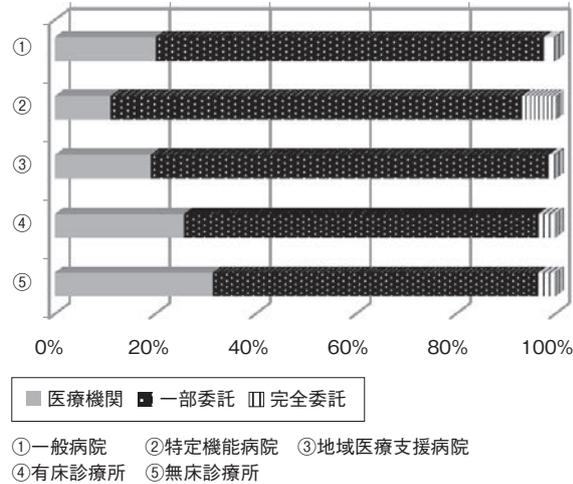


①一般病院 ②特定機能病院 ③地域医療支援病院
④有床診療所 ⑤無床診療所

概ね医療機器の手順書の作成はなされているが、作成されていない施設もあり、特に診療所において周知が必要であると考えられた。

問 9. 医療機器の保守点検実施主体は？

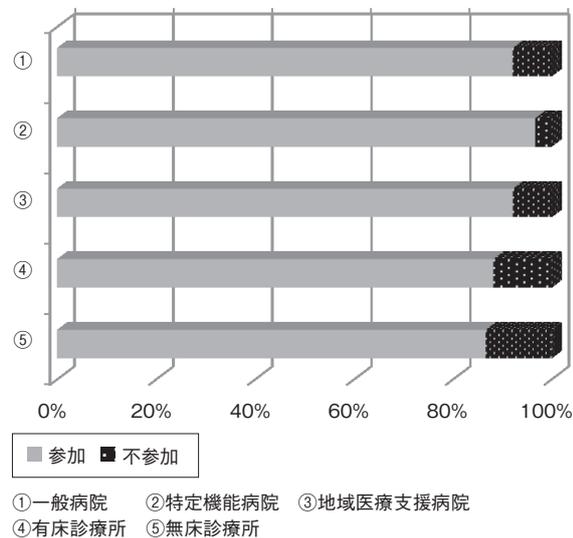
◆保守点検主体と医療機関区分別クロス集計（有効回答数 2101）



完全委託している比率は低く、多くの施設は一部委託している状況である。診療所以外で自施設での完全実施率が低く、特定機能病院で特に低く完全委託の割合が他の医療機関区分と比較し高い傾向が見られた。

問 12. 医療安全委員会に臨床工学技士が携わっている、または連携の仕組みはありますか？

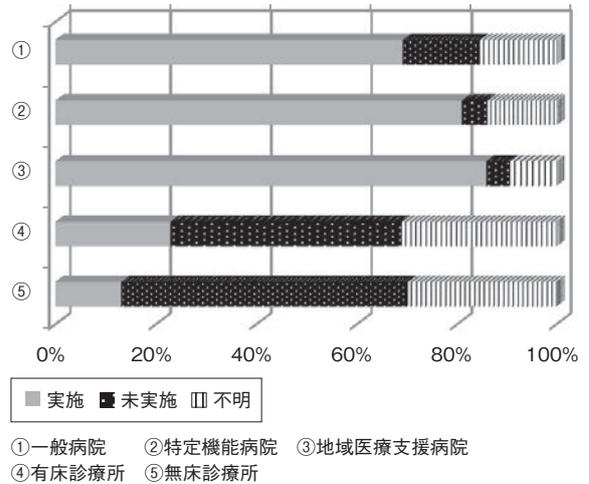
◆医療安全委員会の参画と医療機関区分別クロス集計（有効回答数 2107）



安全委員会への参加は全医療機関区分で高く、特に特定機能病院で参加が高い傾向が見られた。

問 13. 医療機器管理料 I を請求していますか？

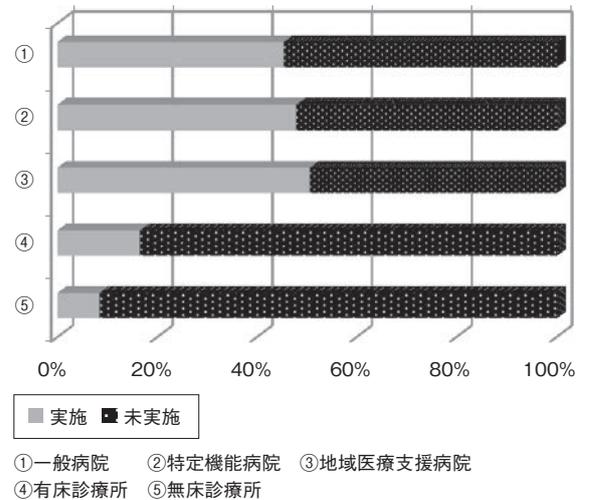
◆医療機器管理料 I 請求と医療機関区分別クロス集計（有効回答数 2067）



特定機能病院および地域医療支援病院で実施の把握が高い傾向が見られた。診療所では医療機器管理料請求が難しいことが推測された。不明がどの医療機関区分でもあり、医療機器管理料請求の有無に対する臨床工学技士の認識が診療所で低い傾向が見られた。

問 14. 在宅医療を行っていますか？

◆在宅医療への介入と医療機関区分別クロス集計（有効回答数 2080）

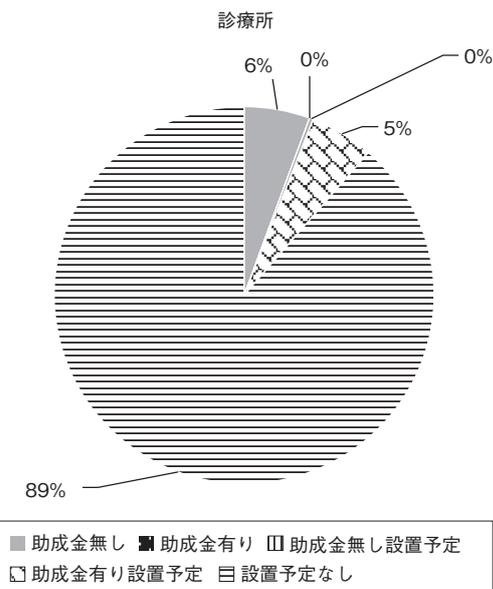
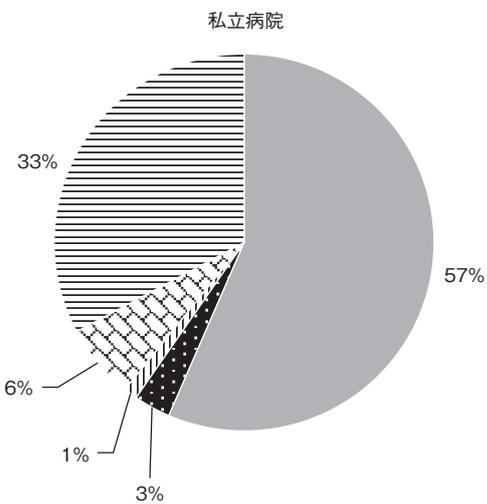
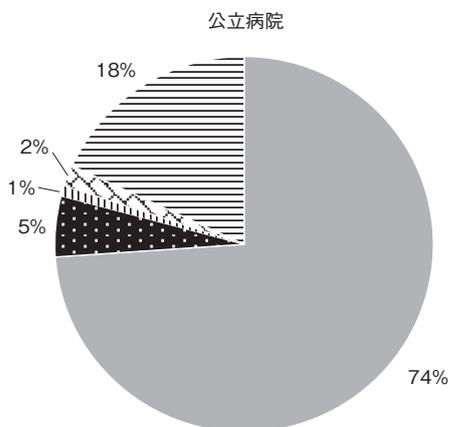


在宅医療を行っている施設は診療所以外で半数弱と中核病院でも施設数が少ない傾向であった。在宅用医療機器への臨床工学技士の参加への啓蒙が今後必要と考えられた。

IV. 医療機器管理室施設に関する事項

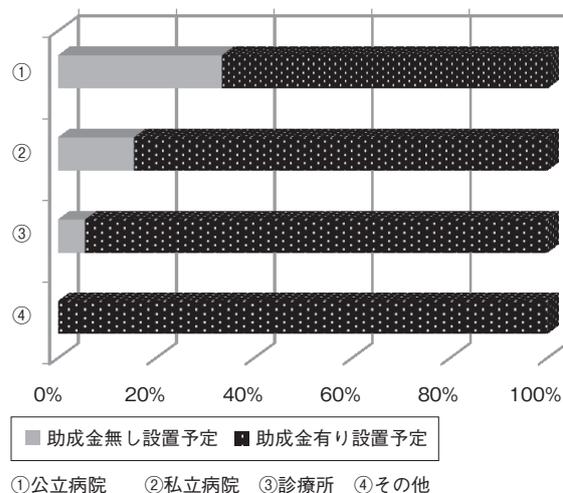
問 1. 医療機器管理室を設置していますか？

◆設置内容と所属施設別クロス集計（有効回答数 2089）



全体の集計では設置予定なしと解答した比率は公立病院で少なく私立病院で1/3、診療所では9割で予定しない結果となった。

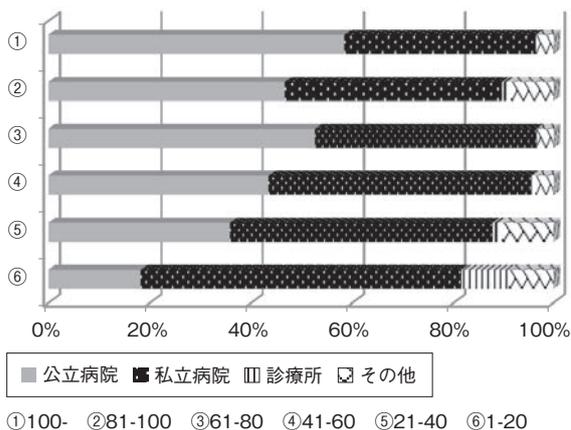
◆今後設置予定施設の助成金利用有無と所属施設別クロス集計（有効回答数 122）



今後設置予定施設は助成金を利用して設置予定であるという結果であった。

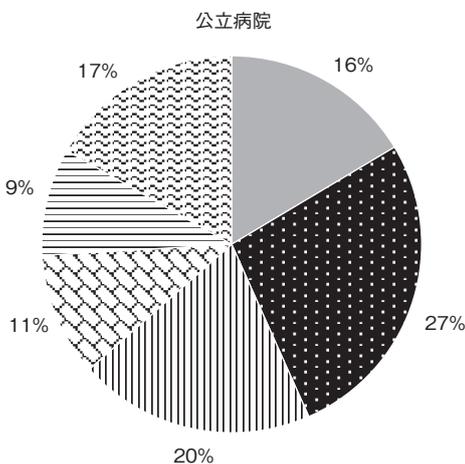
問 2. 医療機器管理室の部屋の広さは？

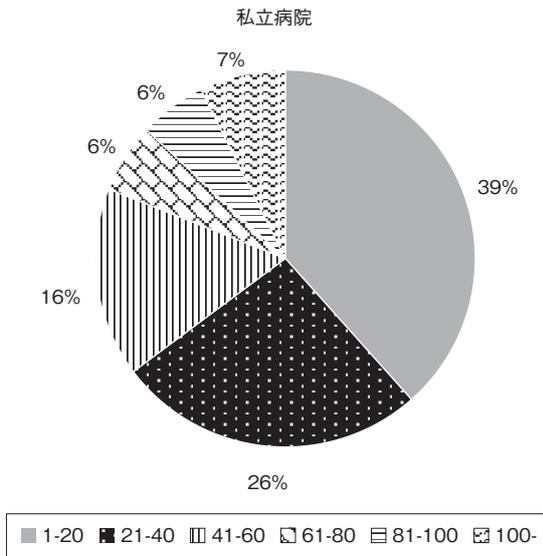
◆医療機器管理室の広さと所属施設種別クロス集計（有効回答数 823）



医療機器管理室の広さは大きくなるにつれ公立病院での割合が多い結果となった。

◆医療機器管理室の広さと公立と私立病院別クロス集計（有効回答数 823）

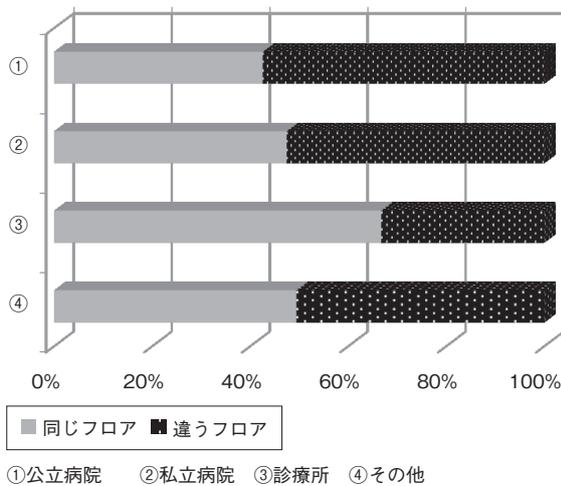




公立病院と私立病院を比較すると明らかに公立病院の医療機器管理室の大きい傾向が確認された。

問3. 医療機器管理室は中央診療部門（ICU、手術室、透析室など）と同じフロアに設置されているか？（Ⅳ. 問1で①②を選択した方のみ回答）

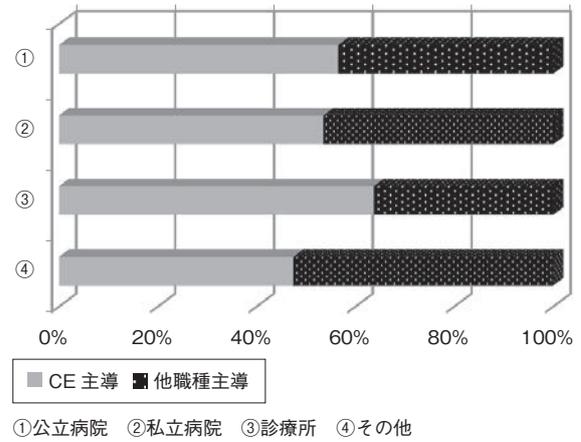
◆医療機器管理室の診療部門と所属施設別クロス集計（有効回答数 969）



公立・私立病院共に診療部門と同フロアでないのは半数以上である結果となった。診療所で診療部門と同じフロアある比率が高い結果となった。

問4. 医療機器管理室の設置の際に、臨床工学技士が設計の段階から主導となって医療機器管理室を立ち上げたか？（Ⅳ. 問1で①②を選択した方のみ回答）

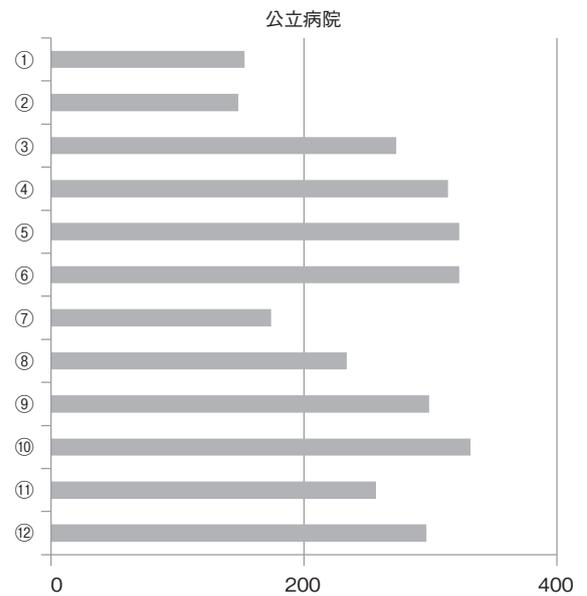
◆医療機器管理室設置時の介入と所属施設別クロス集計（有効回答数 969）

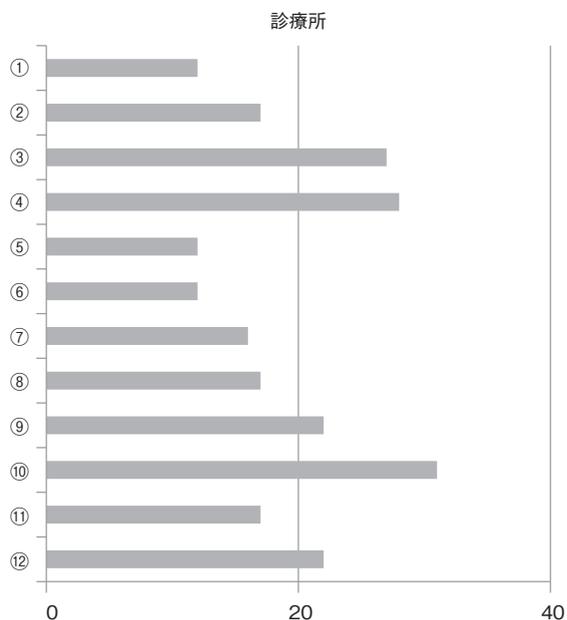
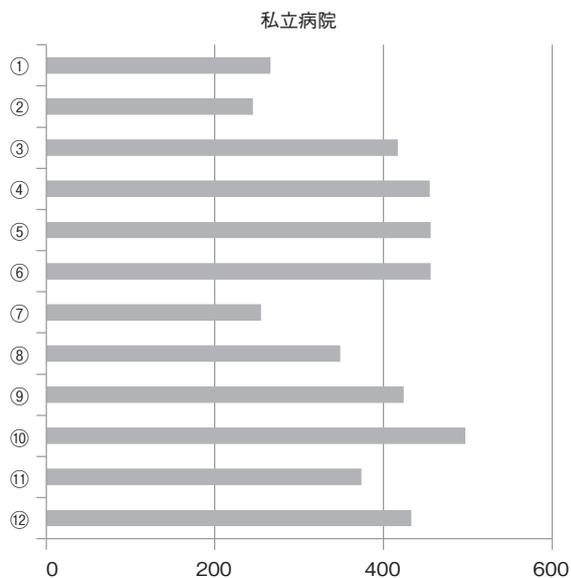


診療所で主導的に介入できている傾向であり、私立病院、公立病院においても50%以上介入できている状況であった。私立病院、公立病院の違いには差はなかった。

問5. 医療機器管理室の業務で行っていることは？（重複回答可）（有効回答数 972）

◆医療機器管理室の業務と所属施設別クロス集計（有効回答数 972）





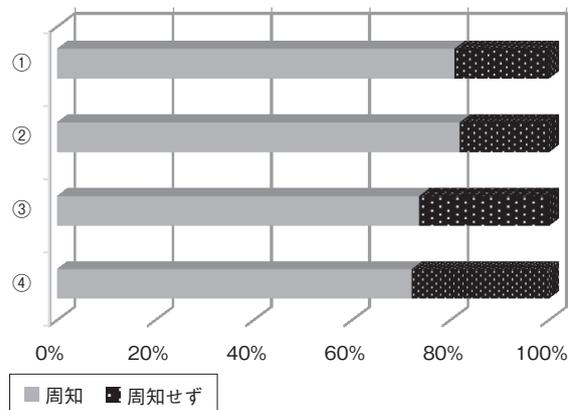
- ① 院外からの安全性の情報の一元管理
- ② 医療機器の不具合ヒヤリハット事例などの集約
- ③ 添付文書取扱説明書の一元管理
- ④ 医療機器の保守点検業務
- ⑤ 医療機器の保守点検業務
- ⑥ 医療機器の貸出
- ⑦ 院内の医療機器の購入から廃棄までの一元管理
- ⑧ 臨床現場における使用実態に係る情報収集
- ⑨ 医療従事者に対する医療機器の使用方の講習
- ⑩ 医療機器の保守点検
- ⑪ 医療機器の購入の際における機種選定のための試用
- ⑫ 医療機器関連企業からの情報収集管理

安全情報およびヒヤリハット事例、購入から廃棄までの一元管理はどのタイプの病院でも低い傾向が見られた。

V. 医療機関における医療機器業者の立会いに関する調査

問1. 『医療機器の立会いに関する基準』(平成20年4月1日から実施)について周知できているか？

◆ 『医療機器の立会いに関する基準』と所属施設別クロス集計 (有効回答数 2112)

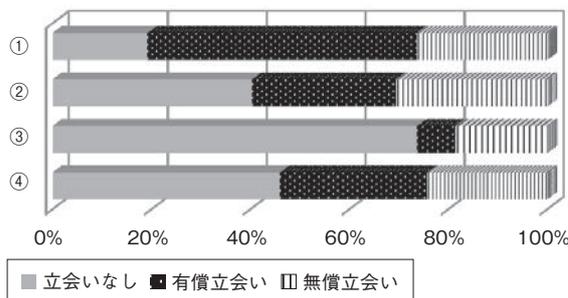


①公立病院 ②私立病院 ③医院 (診療所) ④その他

周知している施設が多いが、医院 (診療所) が病院と比べるとやや低い結果となった。

問2. 医療機器業者が医療現場に立ち会っているか？

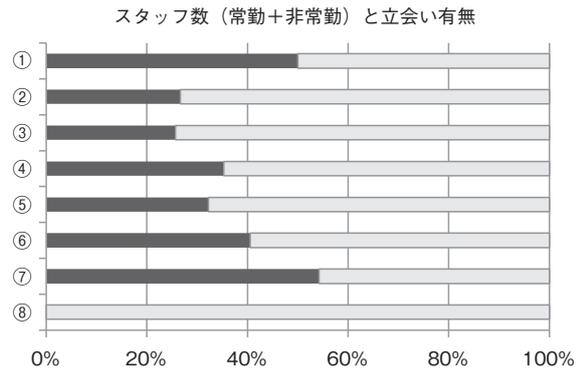
◆ 『立会いの有無』と所属施設別クロス集計 (有効回答数 2052)



①公立病院 ②私立病院 ③医院 (診療所) ④その他

所属施設により大きく差があり、医院 (診療所) では立会い無しが多い傾向となった。どの施設群でも無償立会いが有り、改善が必要である。私立と公立病院の比較では有償での立会いが公立病院で多い傾向であった。

◆立会い有無とスタッフ数別クロス集計 (有効回答数 2080)



■ 立会い無し □ 立会い有り

①41~50 ②31~40 ③21~30 ④16~20
⑤11~15 ⑥6~10 ⑦1~5 ⑧0

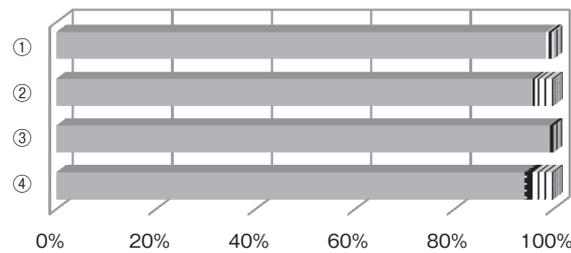
スタッフ数が21~30名までは立会い有りが減少し41名以上で立会い無しの割合が増加した。

問3. 医療機器業者が立会いをしている業務はどれですか? (重複回答可)

(V. 問2で②③を選択した方のみ回答)

◆立会い業務と所属施設別クロス集計 (有効回答数 984)

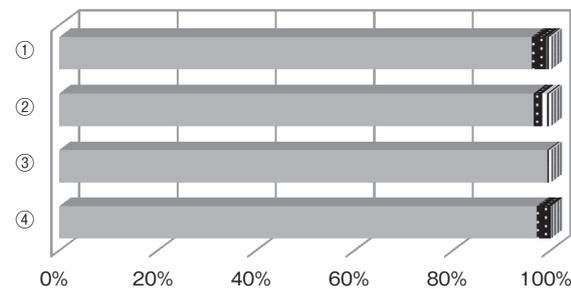
・呼吸治療業務



■ なし ■ 有償 ▨ 無償

①公立病院 ②私立病院 ③医院 (診療所) ④その他

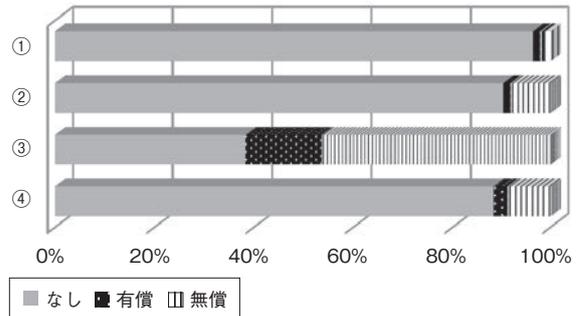
・人工心肺業務 (有効回答数 984)



■ なし ■ 有償 ▨ 無償

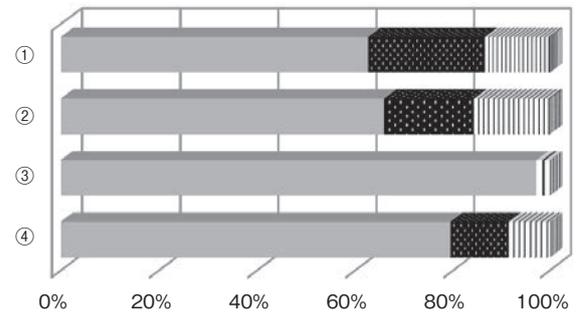
①公立病院 ②私立病院 ③医院 (診療所) ④その他

・血液浄化業務 (有効回答数 984)



①公立病院 ②私立病院 ③医院 (診療所) ④その他

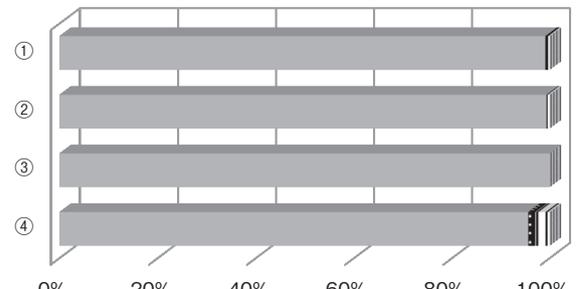
・手術領域 (周術期を含む) での業務 (有効回答数 984)



■ なし ■ 有償 ▨ 無償

①公立病院 ②私立病院 ③医院 (診療所) ④その他

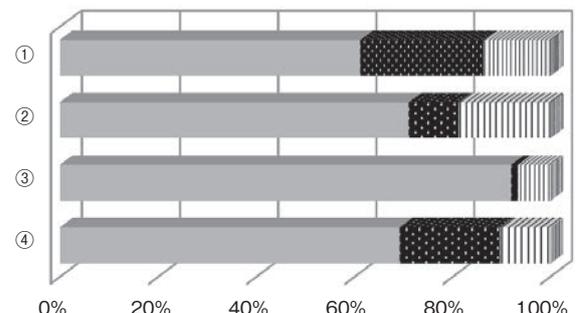
・集中治療領域での業務 (有効回答数 984)



■ なし ■ 有償 ▨ 無償

①公立病院 ②私立病院 ③医院 (診療所) ④その他

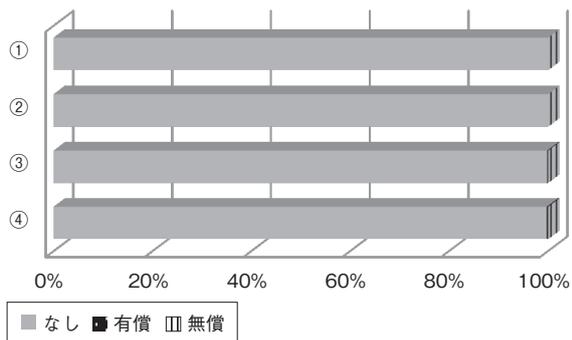
・心・血管カテーテル業務 (有効回答数 984)



■ なし ■ 有償 ▨ 無償

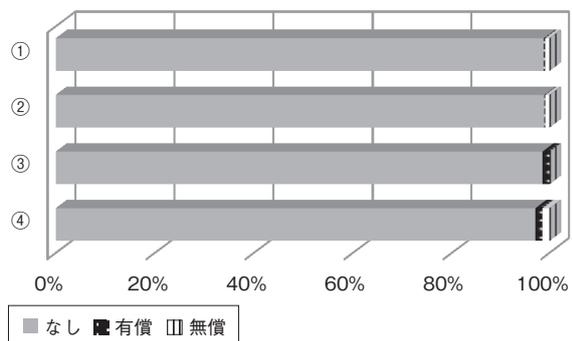
①公立病院 ②私立病院 ③医院 (診療所) ④その他

・高気圧酸素治療業務（有効回答数 984）



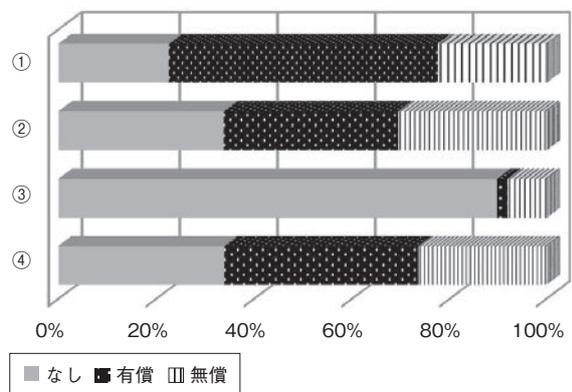
①その他 ②医院（診療所） ③私立病院 ④公立病院

・その他の治療関連業務（除細動器）(有効回答数 984)



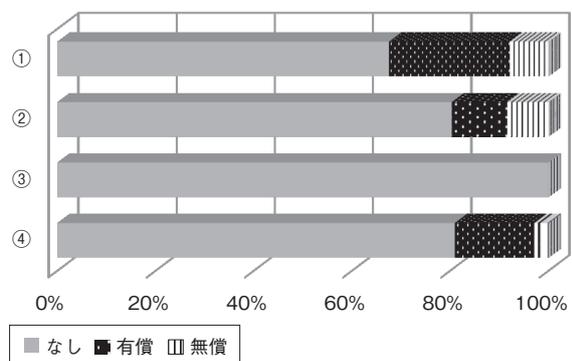
①公立病院 ②私立病院 ③医院（診療所） ④その他

・ペースメーカー業務（有効回答数 984）



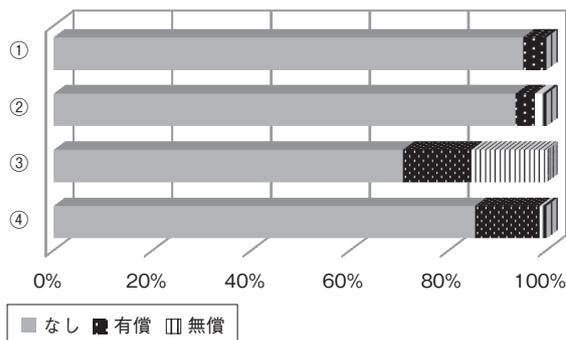
①公立病院 ②私立病院 ③医院（診療所） ④その他

・植込み型除細動器（両室ペースティング機能付き植込み型除細動器：CRTDを含む）(有効回答数 984)



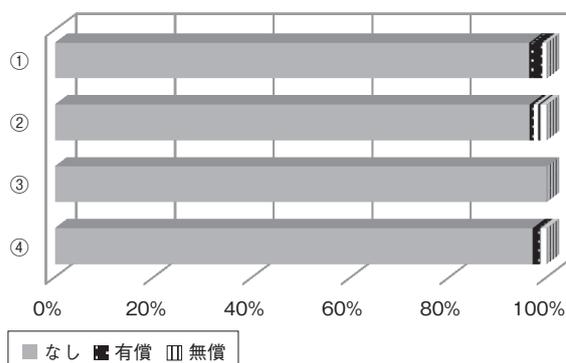
①公立病院 ②私立病院 ③医院（診療所） ④その他

・保守点検関連業務（有効回答数 984）



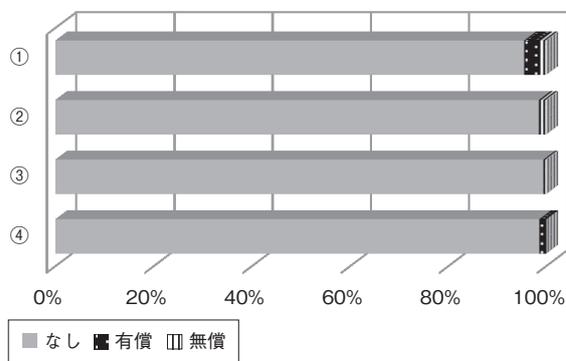
①公立病院 ②私立病院 ③医院（診療所） ④その他

・内視鏡関連業務（有効回答数 984）



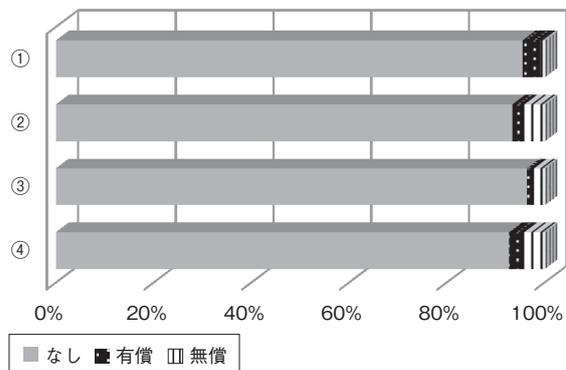
①公立病院 ②私立病院 ③医院（診療所） ④その他

・眼科領域関連業務（有効回答数 984）



①公立病院 ②私立病院 ③医院（診療所） ④その他

・その他（有効回答数 984）

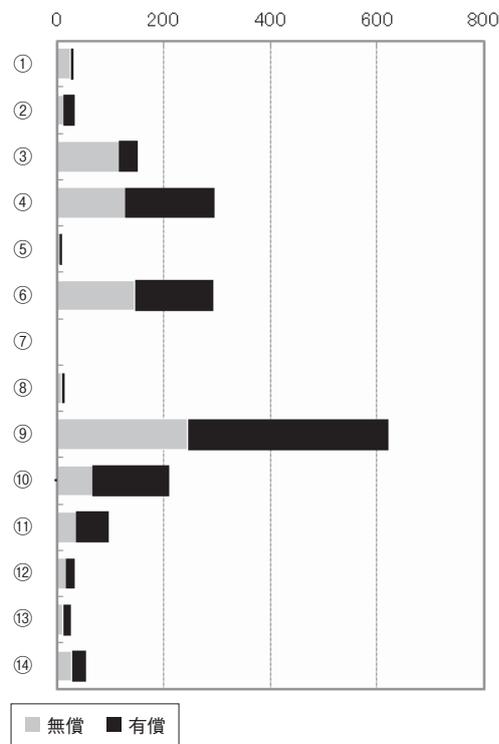


①公立病院 ②私立病院 ③医院（診療所） ④その他

- ・呼吸治療、人工心肺、集中治療、除細動、内視鏡では立会いが少ない結果であり、私立病院、公立病院での違いは見られなかった。
- ・血液浄化では病院より医院（診療所）にて立会いが多い。
- ・手術室、心カテ、ペースメーカー、植込み型除細動では立会いが多く、他の業務に比べて無償で行われている割合が多い。
- ・高気圧酸素治療では、無償立会いはなく、有償立会いも少なかった。
- ・私立病院、公立病院においては有償、無償の比率にやや変化があるものの、立会いの比率に関しては大きな違いは見られなかった。
- ・医院（診療所）に関しては業務内容が特定されるので、立会いがない業務が少ない傾向であった。
- ・保守点検は私立病院、公立病院では立会いは少ないが、医院（診療所）の方が多い。

問 6. 医療機器業者が行っている業務は？（問 2. で③と回答した方のみ）（重複回答可）

◆医療機器業者業務と所属施設別クロス集計（有効回答数 有償 546, 無償 453）

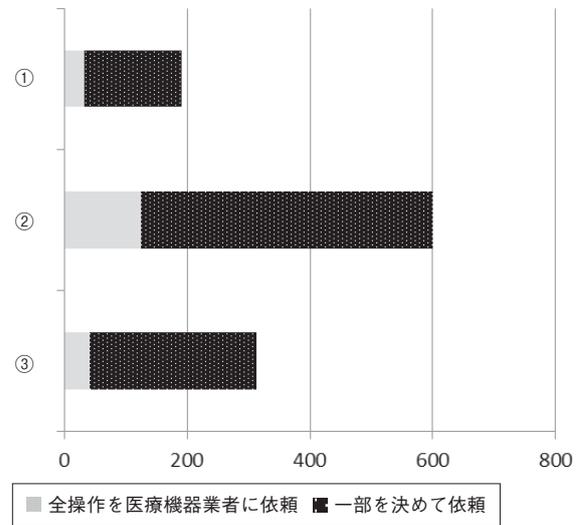


- ①呼吸治療業務 ②人工心肺業務 ③血液浄化業務
- ④手術領域（周術期を含む）での業務 ⑤集中治療領域での業務
- ⑥心・血管カテーテル業務 ⑦高気圧酸素治療業務
- ⑧その他の治療関連業務（除細動器） ⑨ペースメーカー業務
- ⑩植込み型除細動器（両室ペースティング機能付き植込み型除細動器：CRTDを含む） ⑪保守点検関連業務 ⑫内視鏡関連業務
- ⑬眼科領域関連業務 ⑭その他

問 7. 臨床業務時に医療機器業者の立会い業務はどのように行われていますか？

（V. 問 5 で⑥⑨⑩を選択、または、V. 問 6 で⑥⑨⑩を選択した方のみ回答）

◆立会い業務と業務別クロス集計（有効回答数 1105）



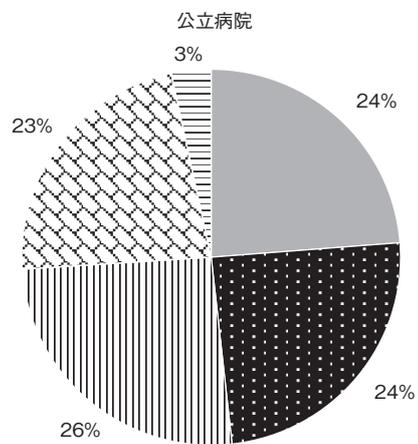
- ①植込み型除細動器 ②ペースメーカー業務
- ③心・血管カテーテル業務

全業務をメーカーに依頼している施設もあり、臨床工学技士の雇用と業務参加が必要と思われた。

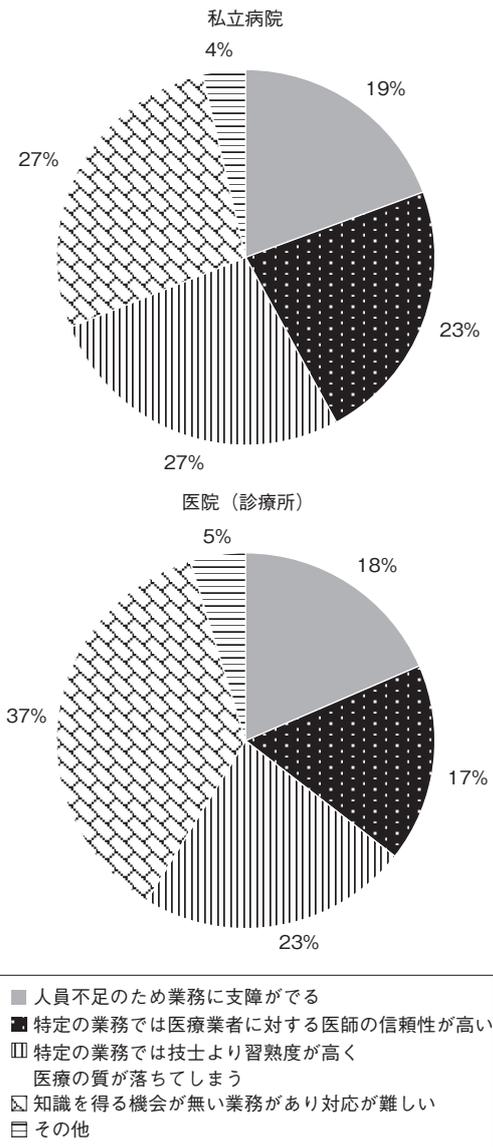
問 8. 業者の医療機器立会いに関する基準への対応がなかなか進まない原因は何だと思われますか？（複数回答可）

（V. 問 2 で②③を選択した方のみ回答）

◆原因と所属施設別クロス集計（有効回答数 2020）



- 人員不足のため業務に支障がでる
- 特定の業務では医療業者に対する医師の信頼性が高い
- ▨ 特定の業務では技士より習熟度が高く医療の質が落ちてしまう
- ▧ 知識を得る機会が無い業務があり対応が難しい
- その他

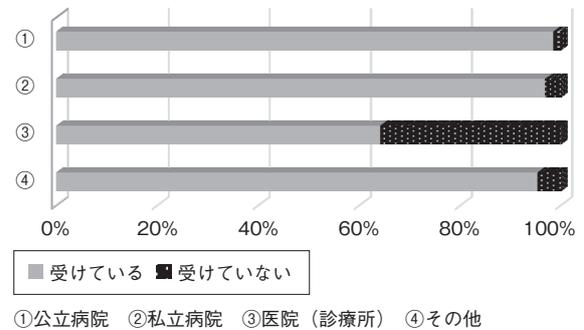


公立病院で人員不足の割合が高い傾向が見られた。医師の信頼性では医院（診療所）で低い傾向が見られた。医院（診療所）で知識を得る機会が無いとの返答が最も多い結果となった。公立、私立病院においてはすべての回答が均等に近い結果となった。

Ⅵ. 医療監視について（立入検査、ISO（品質マネジメントシステム）、病院機能評価）

問 1. 貴施設では厚生局や保健所からの立入検査を受けていますか？

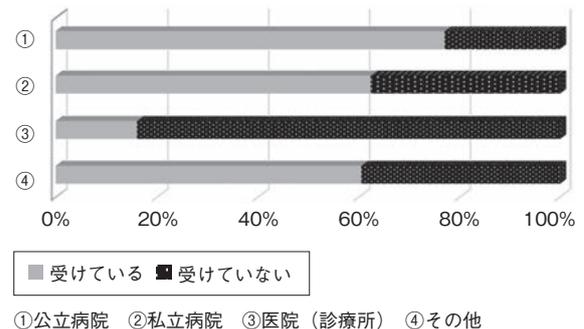
◆医療監査と所属施設別クロス集計（有効回答数 2115）



医院では立入検査が約 36% の施設で受けていない結果となった。

問 2. 医療機器管理室への立入検査を受けましたか？

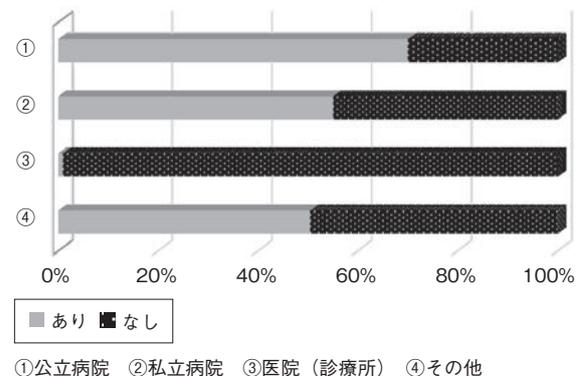
◆医療機器管理室への立入検査と所属施設別クロス集計（有効回答数 1684）



立入検査の少ない医院において医療機器管理室の立入検査はさらに少ない結果となった。

問 8. 貴施設では病院機能評価を取得していますか？

◆病院機能評価と所属施設別クロス集計（有効回答数 2044）

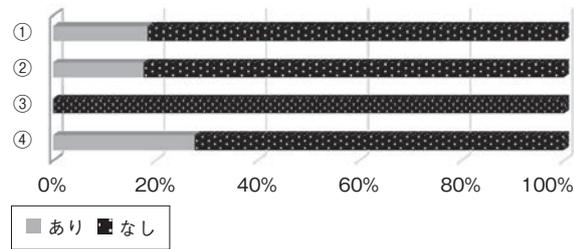


私立病院が数では最も多く、比率では公立病院が高い結果となった。

医院で少ない理由は医療法で定められている 20 床以上の病院が対象の為と考えられる。

問 9. 病院機能評価で医療機器に関することで「中項目評価点2以下または小項目c」はありましたか？（Ⅵ. 問8で①を選択した方のみ回答）

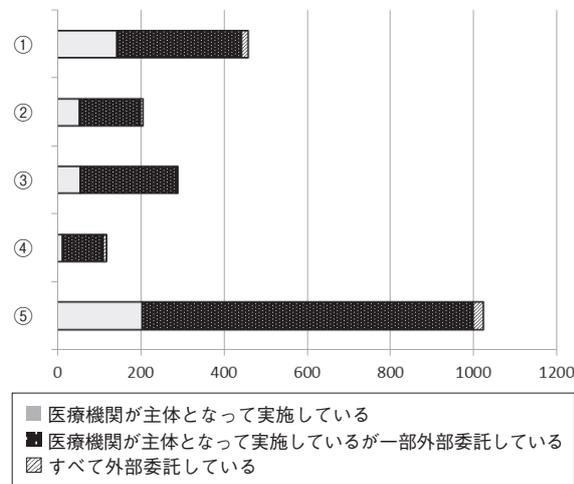
◆病院機能評価に関する内容と所属施設別クロス集計（有効回答数 788）



①公立病院 ②私立病院 ③医院（診療所） ④その他

問 10. 医療機器の保守点検実施主体は？

◆病院機能評価に関する内容と医療機関区分クロス集計（有効回答数 2101）



①無床診療所 ②有床診療所 ③地域医療支援病院
④特定機能病院 ⑤一般病院

多くの医療機関で主体的に保守が実施されている結果となった。しかし、一部を外部委託している施設がほとんどで、臨床の現場ですべてを保守することが難しい状況である結果となった。すべて外部委託している施設は少ない結果となった。

アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。

統計調査担当理事

真下 泰 JCHO 札幌北辰病院

統計調査委員長

大塚 紹 医療法人シーエムエス 杉循環器科内科病院

統計調査委員会委員

吉岡 淳 山形大学医学部附属病院

倉持 龍彦 土浦協同病院・茨城県地域がんセンター

杉浦 正人 関西医科大学香里病院

岡村 龍也 SK メディカルクリニック

北本 憲永 社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷浜松病院